

スクリーン ミニレポ

本誌は、当社の最新のニュースと事業活動をお知らせする月刊情報誌です。

目次

- ・「セミコン関西」で半導体市場に明るさを予感
- ・Seleteより300ミリウエハー対応で感謝状
- ・学校図書館メディア賞を受賞
～CD-ROM「京の歳時百科」
- ・最新鋭のレーザープロッターを発売
- ・プリント基板の展示会で最新高性能レーザープロッターが注目
- ・印刷関連機材のプライベートショーを開催

「セミコン関西」で半導体市場に明るさを予感

「ファインプロセス」「コストパフォーマンス」「地球環境にやさしく」の3つのテーマを掲げ、当社は6月2日～4日に行われた「セミコン関西99」に出展。会場となったインテックス大阪は18,000人の来場者で賑わいました。

当社は、省レジストをうたったコーター/デベロッパ「SK-2000」、CMP後洗浄装置「AS-2000」など出展テーマに沿った半導体製造装置を紹介。

「AS-2000」については、特設コーナーに

パネルを展示し、ビデオを放映していたこともあり、特に注目を集め、銅配線後に使用する洗浄装置として大きく期待されています。ほか、ウェットステーション「FC-3000」、Low-k(低誘電体絶縁膜)コーターなどが出品。来場者から活発な質問が寄せられました。



新製品のパネルを熱心に見入る来場者

Seleteより300ミリウエハー対応で感謝状

6月2日、当社は、(株)半導体先端テクノロジー(Selete)が行う300ミリプログラムへの協力により感謝状を受けました。Selete社は、半導体メーカー10社の出資により設立され、300ミリウエハー対応の半導体製造装置・材料の評価や将来の基盤の研究を行っております。半導体製造メーカーの300ミリへの移行は市況の低迷により延期されてきましたが、最近大手メーカーは300ミリへシフトしていく計画を発表し、200ミリ(8インチ)から300ミリ(12インチ)へ移行でウエハー1枚あたりのチップ生産量を2.4倍に増加させ、飛躍的な生産コストの削減を目指しています。

このたびのSelete社からの評価は、当社が開発を進めてきた300ミリウエハー対

応のレジスト塗布現像装置「SK-3000」およびウエハー洗浄装置「FC-3000」が次世代半導体の製造ラインへの導入に向けて大きく前進したことを示すものとらえています。



実物の直径300ミリウエハーに刻まれた記念の感謝状

学校図書館メディア賞を受賞
～CD-ROM「京の歳時百科」

6月11日、当社のCD-ROM「京の歳時百科」は、(社)全国学校図書館協議会・日本学校図書館振興会が主催する第1回学校図書館4賞の表彰式において、教育・学習活動に有用なコンピューターソフトとして学校図書館メディア賞を受賞しました。

「京の歳時百科」は、四季を通じた京都の祭りや歳事を動画、スライド、ナレーションでわかりやすく解説したものの。旅行ガイドブックなどの印刷物では表現しきれない臨場感を味わえます。全国の教育関係者や旅行業界関係者などから高い

評価を受けています。なお、コンテンツは、(財)平安建都1200年記念協会常任理事で、武庫川女子大学教授、森谷尅久氏が監修。使用した素材は(株)KBS京都プロジェクトが厳選したものです。



日本出版クラブ会館での表彰式

最新鋭のレーザープロッターを発売
(1999年5月25日発表)

当社は、プリント配線板製造のマスターパターンフィルム作成用のレーザープロッター「ラスタグラフRG-7000」シリーズを開発、5月25日から販売しました。同プロッターは、小径ビーム、独自のアルゴリズムとマルチビーム描画方式の採用により高速・高精度描画を実現。また、CAD/CAMシステムからのデータを高速にラスタ変換、高精細多チャンネルビームによるスパイラル状の描画を可能にし、電子情報機器の高性能化に伴う小型化、高密度化、軽量化のニーズに応える製品として期待されています。さらに、低消費電力の半導体レーザーを使

用したことによる省エネ化、フィルム供給カセットの配置に傾斜をつけることで作業性を向上させるなど、コスト・環境を配慮したのも特徴の一つです。

<年間販売台数> 初年度 40台



価格は、5,800万円～6,500万円
(仕様により異なる)

プリント基板の展示会で最新高性能レーザープロッターが注目

当社は、プリント基板業界の展示会「JPCAショー99」に出展。6月2日～4日の3日間にわたり、東京ビッグサイト(東京・有明)で開催されたこの展示会には、昨年を大きく上回る10万人以上の来場者が訪れ、プリント基板業界の活気をうかがわせました。

プリント基板業界は、ノートパソコンや携帯電話などのモバイル情報機器の売れ行きが好調で、最も成長が見込まれている業界の一つです。電子機器の高性能化、小型化が急速に進んでいるため、今回の展示会でも新技術や新製品に注目が寄せられました。

当社ブースでは、高密度化、小型軽量化などのユーザーニーズに応えた最新プリント基板製造装置を実機展示。特に、高速・高精度描画を実現したレーザープロッター「RG-7000」とレーザー直接描画装置「LI-5400」は、来場者の関心を集めました。「LI-5400」は参考出品でしたが、反響の大きさから製品化へ向けての手応えを感じることができました。



数々の実機が展示された当社ブース

印刷関連機材のプライベートショーを開催

6月、東京・大阪・名古屋の各支店で、「シンフォニックワークフロー99」と題したプライベートショーを開催。1,800人のユーザーを迎えました。

このショーは、印刷・製版業界のユーザーを対象としたもので、コンピューターの西暦2000年問題、デジタル化に伴う課題の解決法としての高速WANネット、WindowsDTPソフト「AVANAS PageStudio」やCTP導入など、今後の業界における課題や可能性についてのセミナーを実施し、サーマルCTP「プレートライト8000」、オートローダーシステム

「SA-L8000」など工程短縮化のソリューションを紹介しました。

6月に発売の「PageStudio」の紹介では、市販のDTPソフトでは実現できない画像処理機能に驚嘆されるなど、来場者は最新テクノロジーや今後のビジネスにつながる製品に高い関心を示し、新たな展開を模索していることが感じられました。



CTP導入についてのセミナー。参加者の関心は高かった



by MIXA IMAGE LIBRARY

スクリーンミニレポ No. 209
1999年6月24日発行

大日本スクリーン製造株式会社

〒602-8585

京都市上京区堀川通り寺之内上ル4丁目

Tel 075-414-7131 Fax 075-431-6500

発行人：広報室 齋藤牧夫